

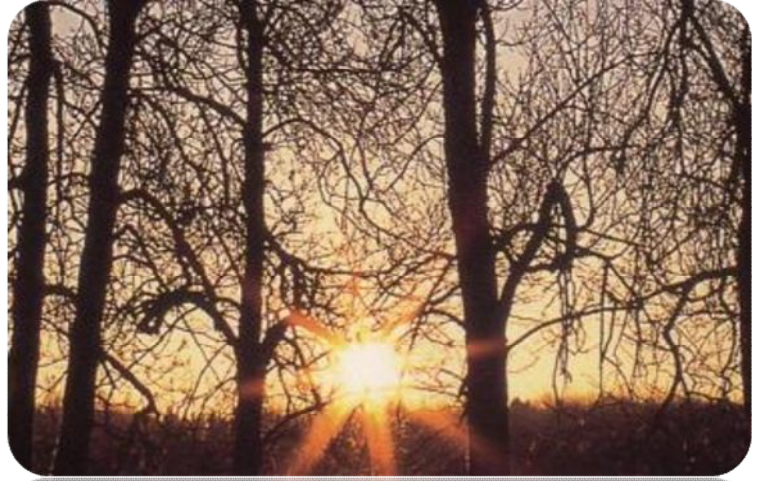
工藤篤子メールマガジン 118号

2008.01.22

●取るに足りない者 ●カイのこと

1月9日、無事ハンブルクに戻りました。
こちらは、暖冬です。

普段夜型人間の私は、時差ボケの時だけ早起きができるのですが、今回も、しばらく、暗いうちから囁く小鳥の声に目をさました。北の果てに近いハンブルクの日の出は、朝8時をまわってからです。6時か7時に目覚めても、外は真っ暗です。居間のソファにゆったり座って読書灯をともし、聖書を開きます。ふと目を上げると、窓の外に昇る美しい朝焼けが刻々とその色彩を変え、庭の木々の間をぬって輝きを増してゆく朝日の姿は絶景です！以来、夜型人間の私も、毎日ではありませんが、許される限り夜早く就寝して、朝日が上るのを待ちながら、みことばと祈りの生活をエンジョイするようになりました。



●取るに足りない者

こちらに戻り、コンサート活動を離れてひとり静まることができるようになった今、自分は本来、全く無価値で無力な者であることをひしひしと思わされています。

AKMMの賛美活動が始めるにあたり、ひとりの先生がこうおっしゃいました。「神は取るに足りない者を選び、用いてくださいます。そのことを、これからも忘れないように。」ほんとうにその通りです。

この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。・・・これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。・・・まさしく、「誇る者は主にあって誇れ。」と書かれているとおりになるためです。(1コリント 1:28~30)

春からのコンサートの準備を始める前、主は今一度、私を立つべきところに立たせてくださいました。そして、今一度、主に用いられる器となるべく、さらなる献身と、みことばと祈りを通して、霊的、物理的準備を始めさせていただこうと思っています。どうぞ皆様も、お祈りお支えください。

(写真：ハンブルク、カタリーナ教会の入口。鉄の扉には、捕えられたイエス、ピラト、そして、「十字架につける！」と叫ぶ民衆の姿が彫られています。扉の上は、ほふられた小羊と、天の御国の12の門。私は、散歩の折、時々、この教会に立ち寄っては、

祈りの時を持つことがあります。この門をくぐるたび、自分も、イエスを「十字架につける！」と叫んだ民衆のひとりであったことを思い、小羊の尊い血潮によって、神に近づくことが許されたことを思わせられます。)

●カイのこと

ドイツの教会の牧師、ラーズの親友に、カイという男性がいます。当時、学生だったラーズが1988年に救われた頃、カイもよく教会に来るようになりました。1989年にベルリンの壁が崩壊した翌年、ラーズを隊長に、7人のメンバーで東ドイツに自転車伝道旅行に行ったときも、カイは車で駆けつけ、食糧の差し入れをしてくれました。

しかし、ある日、カイは、主に背を向けました。福音を十分聞いたあと、自分は、キリストには従わないと決心したのです。

あれから15年たった二年前の冬、彼は脳梗塞で倒れました。体を動かすことも、話すこともできなくなりました。けれどもラーズは、足しげく病院に通い、再びカイに福音を語ったのです。次第に、カイは、ラーズの語ることにうなづくようになりました。そして少しずつ話せるようになったある日、カイははっきりとキリストへの信仰を告白したのです。



彼は、まだ自由に体を動かすことができません。けれども、「ぼくはこのような状態になったことを、心から神に感謝している。

そうでなければ、あんなにかたくななぼくが、神に出会うことは出来なかつただろう。そして、こんな素晴らしい平安と喜びを持つこともできなかつただろう。」と、言っています。カイは、今、回りの人々に素晴らしい証し人になっています。

終わり近いこの時、苦難の増すこの時、主はあえて特別な人々を選び出して苦しみを与え、砕き、聖め、キリストの十字架にあずかる者とし、暗闇が増す中で、それらの人々を通して主の栄光を一層強く輝かせてくださるといふ、計り知れない神の愛のご計画を、今、深く思わされているところです。

寒さの中、皆様のご健康が守られますようにと祈ります。

主の恵みとご愛が、皆様とともにありますように！

工藤篤子

【事務局よりご案内】

♪<中国・杭州への応援ツアー>♪

工藤篤子さんは中国・杭州の崇一堂基督教会からお招きを受けて、日曜礼拝で賛美礼拝を捧げます。AKMMとして応援ツアーを組み参加します。賛美礼拝日の前後には、各地の観光も予定しています。皆様のご参加を歓迎します。詳しくは添付のチラシをご覧ください。

時 間：2008年4月11日（金）～15日（火）

団 長：黒田 禎一郎牧師（AKMM世話人会代表）

定 員：15人（定員になり次第締め切ります） 締め切り日：3月10日（月）

参加費用：13万5千円（飛行機代、4星クラスのホテル宿泊・貸し切りバス費用、全食事等を含む）

* 燃料チャージ費用は別途必要です。

主 催：AKMM（工藤篤子音楽ミニズトリーズ）

申し込み・お問い合わせ先：

AKMM事務局「中国・杭州への応援ツアー」係

電 話：06-6226-1334

FAX：06-6226-1336